



平成24年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年11月13日

上場取引所 東

上場会社名 エルナー株式会社

コード番号 6972 URL <http://www.elna.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 吉田 秀俊

問合せ先責任者 (役職名) 取締役上席執行役員経営企画部長 (氏名) 安藤 正直

TEL 045-470-7252

四半期報告書提出予定日 平成24年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第3四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第3四半期	22,376	△1.4	667	△29.9	176	△57.2	272	△3.7
23年12月期第3四半期	22,687	2.7	952	955.1	411	—	282	—

(注) 包括利益 24年12月期第3四半期 204百万円 (72.0%) 23年12月期第3四半期 118百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第3四半期	6.54	4.81
23年12月期第3四半期	6.79	4.99

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第3四半期	25,477	3,947	15.4
23年12月期	25,371	3,739	14.3

(参考) 自己資本 24年12月期第3四半期 3,923百万円 23年12月期 3,627百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				合計
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	—	—	0.00	0.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。

なお、当社が発行する種類株式の配当の状況につきましても、前連結会計年度、当連結会計年度(予想)とも無配であります。

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,600	1.0	1,430	13.4	840	41.2	740	63.9	17.79

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年12月期3Q	41,611,458 株	23年12月期	41,611,458 株
24年12月期3Q	20,070 株	23年12月期	19,380 株
24年12月期3Q	41,591,772 株	23年12月期3Q	41,592,218 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年9月30日)のわが国経済は、欧州債務問題の再燃、中国の経済成長の減速や円高の長期化など、不透明な状況が続いております。

当社グループの主要市場である電子機器分野におきましては、民生機器向けは需要が低迷しておりますが、自動車関連は国内外ともに堅調に推移いたしました。

このような経営環境の中、当社グループは車載関連需要の増加に対応しコンデンサ事業におきましては、タイ工場の設備増強を実施したほか、更なる拡販を図るため、来春完了予定でタイ工場の拡張とともに車載向けラインの強化を実施してまいります。プリント回路事業におきましても、マレーシア工場を拡張し、車載関連向け製造ラインを増強してまいります。

また、新技術製品の開発と事業化を目的に新事業開発グループを設置し、売上・収益拡大を図っております。そのほか当社グループは保有資産の有効活用と環境負荷低減の取り組みとして太陽光発電事業に参入し、来期秋ごろの稼働開始を計画しております。(平成24年10月31日公表)

当第3四半期連結累計期間の業績の概要は次のとおりであります。

連結売上高223億7千6百万円(前年同四半期比1.4%減)、連結営業利益6億6千7百万円(前年同四半期比29.9%減)、連結経常利益1億7千6百万円(前年同四半期比57.2%減)、連結四半期純利益2億7千2百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。

(セグメントの業績)

コンデンサ事業におきましては、欧州車載関連の売上が拡大したことや工場の生産性向上などに努めた結果、連結売上高70億1千6百万円(前年同四半期比7.8%増)、連結営業利益4億8千9百万円(前年同四半期比80.8%増)となりました。

プリント回路事業におきましては、自動車関連の売上が堅調に推移いたしましたが、マレーシア工場の生産性向上が予定よりも遅れたことにより、連結売上高153億5千9百万円(前年同四半期比5.1%減)、連結営業利益1億7千7百万円(前年同四半期比74.0%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

[資産]

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ流動資産が5億2千4百万円増加し、固定資産が4億1千8百万円減少した結果、254億7千7百万円となりました。

この主な要因は、現金及び預金の増加5億7千5百万円、受取手形及び売掛金の減少5億4千万円、たな卸資産の増加4億6千万円および有形固定資産の減少4億3千2百万円によるものであります。

[負債及び純資産]

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ流動負債が20億4千万円減少し、固定負債が19億3千8百万円増加した結果、215億2千9百万円となりました。

この主な要因は、借入金の減少15億7百万円、社債の増加14億5千9百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は、四半期純利益の計上などにより、前連結会計年度末に比べ2億7百万円増加し、39億4千7百万円となりました。自己資本比率は、前連結会計年度末の14.3%から15.4%に増加しております。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年12月期の通期業績予想につきましては、現時点において平成24年2月14日の公表数値に変更はありません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,869	2,444
受取手形及び売掛金	6,793	6,253
商品及び製品	2,373	2,682
仕掛品	1,359	1,296
原材料及び貯蔵品	1,662	1,877
その他	448	480
貸倒引当金	△51	△55
流動資産合計	14,454	14,979
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	3,759	3,577
機械装置及び運搬具(純額)	3,475	3,455
土地	2,419	2,424
建設仮勘定	269	66
その他(純額)	461	430
有形固定資産合計	10,386	9,953
無形固定資産		
のれん	47	36
その他	122	128
無形固定資産合計	170	164
投資その他の資産		
投資有価証券	134	139
その他	2,026	2,042
貸倒引当金	△1,801	△1,801
投資その他の資産合計	359	380
固定資産合計	10,916	10,498
資産合計	25,371	25,477

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,431	5,570
短期借入金	5,580	3,181
1年内返済予定の長期借入金	4,259	3,966
1年内償還予定の社債	300	884
未払法人税等	71	111
引当金	—	188
その他	1,251	950
流動負債合計	16,894	14,854
固定負債		
社債	150	1,024
長期借入金	2,447	3,631
再評価に係る繰延税金負債	213	213
退職給付引当金	1,685	1,668
その他	241	137
固定負債合計	4,737	6,675
負債合計	21,631	21,529
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,508	3,508
資本剰余金	496	496
利益剰余金	40	312
自己株式	△4	△4
株主資本合計	4,041	4,313
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△25	△21
土地再評価差額金	395	395
為替換算調整勘定	△784	△764
その他の包括利益累計額合計	△413	△390
新株予約権	—	3
少数株主持分	112	20
純資産合計	3,739	3,947
負債純資産合計	25,371	25,477

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
売上高	22,687	22,376
売上原価	19,465	19,479
売上総利益	3,221	2,896
販売費及び一般管理費	2,269	2,229
営業利益	952	667
営業外収益		
受取利息	2	2
為替差益	—	3
その他	30	35
営業外収益合計	32	41
営業外費用		
支払利息	328	333
為替差損	98	—
その他	146	199
営業外費用合計	573	533
経常利益	411	176
特別利益		
固定資産処分益	0	8
貸倒引当金戻入額	5	—
特別利益合計	5	8
特別損失		
災害による損失	55	—
固定資産処分損	1	0
投資有価証券評価損	63	2
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	68	—
特別損失合計	188	2
税金等調整前四半期純利益	227	181
法人税、住民税及び事業税	40	110
法人税等調整額	△34	△104
法人税等合計	6	5
少数株主損益調整前四半期純利益	221	175
少数株主損失(△)	△60	△96
四半期純利益	282	272

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	221	175
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△10	3
為替換算調整勘定	△93	24
その他の包括利益合計	△103	28
四半期包括利益	118	204
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	190	296
少数株主に係る四半期包括利益	△72	△92

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I. 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	6,506	16,180	22,687	—	22,687
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,506	16,180	22,687	—	22,687
セグメント利益	270	681	952	—	952

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II. 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (百万円) (注)
	コンデンサ (百万円)	プリント回路 (百万円)	計 (百万円)		
売上高					
外部顧客への売上高	7,016	15,359	22,376	—	22,376
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	7,016	15,359	22,376	—	22,376
セグメント利益	489	177	667	—	667

(注) セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象

平成24年10月31日に公表しましたとおり、当社は、平成24年10月31日開催の取締役会において、太陽光発電事業に参入することを決議いたしました。

1. 本事業参入の目的

当社は「再生可能エネルギー特別措置法」に基づく「再生可能エネルギー全量買取制度」が導入されたことに伴い、当社白河工場の遊休地および工場建屋の屋上を利用した太陽光発電事業の開始を目指すものです。

本事業への参入により、保有資産の有効活用を図ると共に、わが国における喫緊の課題である自然環境にやさしい「再生可能エネルギー」の普及促進に努め、企業の社会的責任として環境負荷低減などを通じて社会に貢献していきたいと考えております。

2. 事業計画概要

- | | |
|--------------|--|
| (1) 事業運営会社： | エルナー株式会社100%子会社（詳細は今後決定） |
| (2) 設置場所： | 福島県西白河郡西郷村大字米字楯山9-32
当社白河工場の遊休地および工場建屋の屋上 |
| (3) 計画規模（予定） | |
| ①発電能力： | 約2,000kW |
| ②年間発電量： | 約2,000千kWh |
| ③二酸化炭素削減量： | 630トン/年 |
| (4) 総投資額： | 約5.5億円 |
| (5) その他： | 東日本大震災特定被災区域向け「平成24年度再生可能エネルギー発電設備等導入促進支援対策事業対策費補助金」の交付決定済（共同申請者：JA三井リース㈱） |

3. 今後の日程

当社は、平成25年3月までに電力会社への申込みおよび経済産業省への申請を完了し、平成25年秋に売電を開始する計画にしております。